



# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎371-9164 自宅 ☎(FAX 兼用) 691-3323

日本共産党京都市会議員団 ☎222-3728 FAX 211-2130 '17年2月12日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)



写真上は、パレード  
右は、担当局長に署名を提出。累計署名数は3万弱に。撮影は井上市議。



## 敬老乗車証の有料化を許さな 乗るたび

2月2日、年金者組合など「敬老乗車証の乗るたび有料化を許さない実行委員会」の皆さんが、市長への署名提出や市役所周辺パレードなどの活動に取り組みました。今年9月の切り替え時に改悪するためには予算化が必要ですが、今回発表の来年度予算案には、含まれていません。事実上、今年秋の改悪のストップが実現したことになりますが、予断は許さない情勢です。

2日、京都府中小企業団体中央会の役員さんと懇談しました。「中小企業の発展なくして地域経済の発展なし」と強く言われたのが印象的でした。女性が働きやすい環境を、大企業は首を切ったりするが、中小企業はそんなことはしない、人材は後継者が育ち、色んな話をお聞きしました。

## 中小企業中央会と懇談

2日、京都府中小企業団体中央会の役員さんと懇談しました。「中小企業の発展なくして地域経済の発展なし」と強く言われたのが印象的でした。女性が働きやすい環境を、大企業は首を切ったりするが、中小企業はそんなことはしない、人材は後継者が育ち、色んな話をお聞きしました。



## 国民健康保険料率は今年度と同じ

### 来春、運営の府への移管で保険料はどうか?

## 運動と議会論戦がカギ

2日、市長が、来年の概要を、発表しました。詳細は、後述のとおりです。今年度の国民健康保険料率は、今年度と同じです。しかし、来年の国民健康保険料率は、今年度と同じかどうかは、まだわかりません。運営の府への移管で、保険料はどうか? 運動と議会論戦がカギです。

運営の府への移管とは、来春から、国保の運営が市町村から都道府県へ移管されます。医療院や診療所など、医療を提供する側への指導権限を持つ都道府県が、患者の側への権限も併せ持つこと、全体として、国保の運営は、国の法律で決まるとは、府も市もこの言いなりです。値上げが危惧されます。詳細は未定ですが、全く予断を許さない状況です。この一年の、運動と議会論戦にかかっています。

		保険料率		
		28年度	29年度(案)	増△減
医療分	均等割	25,810円	25,810円	(据置き)
	平等割	18,120円	18,120円	(据置き)
	所得割	8.67%	8.67%	(据置き)
後期分	均等割	8,160円	8,160円	(据置き)
	平等割	5,730円	5,730円	(据置き)
	所得割	2.71%	2.71%	(据置き)
介護分	均等割	9,120円	9,120円	(据置き)
	平等割	4,810円	4,810円	(据置き)
	所得割	2.53%	2.53%	(据置き)

※ 均等割×家族数+平等割(上の表の額)+所得×所得割率で医療分を、同様に後期分(後期高齢者医療保険への支援分)、介護分をそれぞれ計算して全部足した額=国民健康保険料。介護分は40歳~64歳の被保険者にかかります。